

日本史・世界史

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

(1) 本試験のねらい

指定された科目の内容について、実際の授業を想定し、学習内容を踏まえた生徒の考察を促す問い合わせを設定しているか、適切な資料の提示や生徒の関心を高める導入の工夫をしているか評価します。

(2) 問題の内容

歴史総合において、「産業革命とその影響」を扱う授業を実施します。

机上の2つの資料のいずれか1つを使用して授業の導入を5分間で行ってください。

授業の実施に際しては以下の事を行うこと。

- ・使用する資料の提示。
- ・授業全体を通して生徒に考えさせる問い合わせをホワイトボードに明示。

(3) 板書の内容

授業全体を通して、生徒に考えさせる問い合わせ

日本史・世界史

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

(1) 本試験のねらい

指定された科目の内容について、実際の授業を想定し、学習内容を踏まえた生徒の考察を促す問い合わせを設定しているか、適切な資料の提示や生徒の関心を高める導入の工夫をしているか評価します。

(2) 問題の内容

歴史総合において、「世界恐慌とその影響」を扱う授業を実施します。
机上の2つの資料のいずれか1つを使用して授業の導入を5分間で行ってください。
授業の実施に際しては以下の事を行ってください。
・使用する資料の提示。
・授業全体を通して生徒に考えさせる問い合わせをホワイトボードに明示。

(3) 板書の内容

授業全体を通して、生徒に考えさせる問い合わせ

日本史・世界史

受験番号

指導の構想を練る時間：4分間 模擬授業の時間：5分間

(1) 本試験のねらい

指定された科目の内容について、実際の授業を想定し、学習内容を踏まえた生徒の考察を促す問い合わせを設定しているか、適切な資料の提示や生徒の関心を高める導入の工夫をしているか評価します。

(2) 問題の内容

歴史総合において、「日清戦争とその影響」を扱う授業を実施します。
机上の2つの資料のいずれか1つを使用して授業の導入を5分間で行ってください。
授業の実施に際しては以下の事を行ってください。

- ・使用する資料の提示。
- ・授業全体を通して生徒に考えさせる問い合わせをホワイトボードに明示。

(3) 板書の内容

授業全体を通して、生徒に考えさせる問い合わせ